

2015年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	経営ビジネス学科						
科目名	税務会計						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	3年		
必修・選択の別	選択						
担当者	成宮哲也						
授業の到達目標 (シラバスから)	会計実務というのはどのようなものかを理解する。法人税法会計で中心的課題である企業利益と課税所得の関係について理解する。租税法主義、確定決算主義といった租税法上の基本的思考が、課税所得計算にいかに関わっているのかを習得する。法人企業の課税所得の計算および法人税額の計算ができるように講義する。						
内容	4月21日 4月28日 5月12日 5月19日 5月26日 5月30日 5月30日 6月 2日 6月 9日 6月16日 6月23日 6月30日 7月 7日 7月14日 7月21日 7月28日	第 1回: 導入講義: 授業の進め方と概要の説明、成績評価法 第 2回: 租税法の基本原則(租税法主義など) 第 3回: 租税法の基本原則(課税要件など) 第 4回: 租税法の基本原則(法源など) 第 5回: 法人の本質観(法人擬制説、法人実在説)など 第 6回: 法人税法の課税要件(納税義務者など) 第 7回: 所得金額・法人税法22条 第 8回: 所得金額・公正処理基準など 第 9回: 所得金額計算の手続など(確定決算主義など) 第10回: 所得金額・益金の額など 第11回: 益金の額・損金の額と計上時期 第12回: 資産の評価損益 第13回: 役員給与 第14回: 交際費 第15回: 定期試験(60分) 第16回: 定期試験の講評とレポート(軽減税率)					
成績評価基準	定期試験(70%)、レポート(30%)						
授業到達目標の達成度	到達目標に到達した学生が多かった。						
反省点	前年と同様のレベルで講義を行ったが、関心をもってもらえるようにさらに工夫したい。						
来年度の計画	具体的な事例を端緒にして説明するように試みたが、さらに工夫したい。それと税制改正の話題はできるだけ紹介するようにしたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	わかりやすかったとのコメントがあったが、聞き取りにくいとのコメントもあったので、マイクの使い方など、工夫をしたいと思います。						
履修登録者数	36名	定期試験 受験者数	31名	合格者数	27名	合格率	87%